

育心拓夢

愛媛県総合教育センター所報 No.169
(令和5年5月22日発行)
<https://center.esnet.ed.jp>
〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地
TEL 089-963-3111(代) FAX 089-963-3146

- 所長挨拶（「学び続ける教師」の「学びの姿」） 1
- 総合教育センターの紹介 1
- 専門研修の一部と課題別研修（希望研修）について 2
- 「出前講座」で教員研修をお手伝いします！ 2
- 若手教員への「愛」ある支援プロジェクト 2

- 「えひめ教師塾」—愛顔つながる学びの場— 3
- センターホームページお薦め情報 3
- 調査・研究発表会のお知らせ 3
- 教育相談の御案内 4



「学び続ける教師」の 「学びの姿」

所長 中島 康史

令和3年1月に出された中央教育審議会答申では、「令和の日本型学校教育」の在り方が示されるとともに、それを担う教師の姿が示されました。その姿は、環境の変化を前向きに受け止め、教職生涯を通じて探究心を持ちつつ自律的かつ継続的に新しい知識・技能を学び続け、子ども一人ひとりの学びを最大限に引き出す教師としての役割を果たし、その際、子どもの主体的な学びを支援する伴走者としての能力も備えているというものです。さらに、令和4年12月に出された答申では、「令和の日本型学校教育」を担う教師の養成・採用・研修等の在り方が示されました。その中で、「学び続ける教師」の「学びの姿」について、子どもたちの学びの転換と同様に、教師自身の学び（研修観）の転換も図る必要性が提起されるとともに、主体的に学び続ける教師の姿は、子どもたちにとって重

要なロールモデルであると述べられています。

このような中、愛媛県総合教育センターでは、

○校長による研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励に資するよう、研修履歴のデータと様式を提供するとともに、研修の申込みの機会を拡充

○初任者研修においてキャリアステージを意識した指導を充実させるとともに、中堅教諭等資質向上研修において選択研修を実施

○教育課題への対応と職務実践力の向上を図る、希望制の課題別研修を10分野73講座開設

○学校等における自主的な研修に指導主事を派遣する出前講座を実施

などの取組により、教職員の主体的な学びを後押しすることとしています。

また、個々の資質・能力の向上にとどまらず、校長、教頭、事務長、学校事務職員等を対象とした専門研修を実施することで、「チームとしての学校」の理念の下、多様化した教職員集団のマネジメントの充実も支援することとしています。

愛媛県総合教育センターは、本年度も「愛媛の子どもたちのために」をスローガンに各種事業を推進してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

総合教育センターの紹介

本センターは、教職員の資質・能力の向上と子どもたちの生きる力を育む学校づくりのため、大学や関係機関と連携しながら、研修・研究・教育相談・学校支援の四つの事業を柱として、学校教育を総合的に支援しています。本年度は、新たに県教育支援センターを設置し、不登校児童生徒への更なる支援を行うとともに、遠隔授業配信設備を整備し、小規模校における教科指導等の充実のための授業や配信方法の研究に取り組みます。研修事業では、研修内容の充実を図りながら、コロナ禍の研修で得た知見を生かし、初任者研修等の基礎研修をはじめ、学校の様々なニーズに応える

専門研修や課題別研修等を、ライブ形式などを取り入れながら実施しています。研究事業では、テーマに基づいた研究成果を発表する調査・研究発表会を、昨年2月にハイブリッド形式で開催し、多くの教育関係の皆様に参加いただきました。教育相談事業では、幼児の発達や子育て、支援が必要な子ども、不登校、いじめ、若手教員支援に関する教育相談を行っています。学校支援事業では、出前講座の実施や各種の教育情報を提供しています。本年度も主体的に学び続ける教職員を支援するため、学校現場に寄り添った事業を開展していきます。

専門研修の一部と課題別研修（希望研修）について

2回目の申込みが可能です

令和5年度の希望研修について

希望研修について、免許更新制の発展的解消に伴う研修機会の拡充のために、ニーズの高い研修講座を複数回実施するとともに、年1回だった申込みを年2回に増やしています。1回目の申込み（5月）で、全ての講座を申し込むことが可能で、2回目の申込み（7月21日～8月下旬）では、10月以降の講座を対象に申込みができます。このことにより、1学期末及び夏休み中の受講奨励を受けた申込みが可能となっています。ただし、1回目の申込みで定員となつた講座は、原則、2回目の募集は行いませんので御注意ください。



(R4【事務係長】ミドルリーダー研修)

喫緊の教育課題に関する内容を取り入れた研修として、学級経営やアンガーマネジメントの講座、不登校児童生徒の支援のための講座、専門員・主任を対象とした校務運営参画のための講座、「えひめICT学習支援システム（EILS：エイリス）」の活用や著作権に関する講座等を用意いたしました。ぜひ、お申し込みください。

詳しい内容については、「**研修のしおり**」を御覧ください。本センターホームページからダウンロードすることができます。

本センターは本年度も、教員研修の一層の充実に努めていきます。

令和5年度
研修のしおり

愛媛県総合教育センターで開催する研修情報をまとめています。
また、法人・個人・各種委員会等の研修にはご相談ください。
総合教育センターホームページからダウンロードできます。
<http://center.esnet.ed.jp/>

愛媛県総合教育センター



「出前講座」で教員研修をお手伝いします！

出前講座は、学校や教科等研究委員会等の要請に応じて、本センター所員が訪問し、校内研修や教科等研究委員会、市町教育委員会が主催する研修会の支援を行なうものです。教科指導、ICT活用、教育相談、特別支援教育など、喫緊の課題に対応するための講座を幅広く開設しています。オンラインや動画配信に対応している講座もあり、学校現場のニーズに合わせて利用していただけます。本年度は、「子どもが安心して学び、生活できる学級づくり」等、2講座を新設、4講座を改編しました。各講座の内容や対象をまとめた概要については、「研修のしおり」を御覧ください。



教科研修会や校内研修等の充実のためにも、御活用ください。お問い合わせは、企画開発室まで

089-909-7420

申込みは簡単！

本センターホームページから「出前講座申込書」をダウンロードし、必要事項を入力して、電子メールでお申し込みください。

- ・詳細 https://center.esnet.ed.jp/shien_top
- ・申込み先 ehime-cs@school.esnet.ed.jp

若手教員への「愛」ある支援プロジェクト

本プロジェクトは、教職経験年数がおおむね5年未満の若手教員に対して、資質・能力の向上を目指した支援（研修事業）と、不安や悩みの解消と課題の解決に向けた支援（相談事業）を行い、教員としての資質・能力を高めながら、愛顔（えがお）で教育活動に携わることを目的として、令和4年度から行っています。

研修事業では、若手教員の実態に応じた研修内容を充実させ、指導力の向上や人間関係づくりを支援・推

進します。また、研修資料のオンデマンド動画を提供するなど、より多くの若手教員への支援を行います。

相談事業では、悩みごとや困りごとに応じた電話や来所による相談・支援を充実させ、要望に応じて、学校訪問による支援を行ったり、出前講座の終了後に個別相談の時間を設けたりします。

関係機関と連携しながらセンター全体で若手教員を支援しますので、本センターを御活用ください。

「えひめ教師塾」—愛顔つながる学びの場—

えひめ教師塾は、若手の教職員や教員志望の学生を対象に、休日を利用して行っている研修講座です。自主的な研修を行うことを通して、教職に対する情熱や使命感を高めるとともに、教師としての実践的指導力の向上を図ることを目的としています。

昨年度の受講者からは、「教員の在り方について考える良い時間だった」「話し合いの中で新たな学びがあり、有意義な時間となった」などの感想をいただきました。

本年度は、オンライン講座のほかに、本センターや



(昨年度の様子)

愛媛大学を会場とする集合型の講座を実施します。第4回の講座では、宝塚大学の日高庸晴教授をお招きし、ジェンダー平等について学ぶ機会を設けます。講座の詳細と申込方法は、各学校に送付している資料又は本センターのホームページを御覧ください。

なお、開催日ごとに申込締切日を設定しており、講座ごとに申込みが可能ですので、御都合に合わせてお申し込みください。

学校事務職員の皆様にも御参加いただけます。

【内 容】

- 教員採用試験説明会
- 子どもと教員のウェルビーイングを高める学校・学級づくり
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり
- ジェンダーの視点を踏まえた教育の実践
- 知っておきたい！学校における効果的なICT活用など、計7回開催

センターホームページお薦め情報

総合教育センターホームページでは、学校の教育活動支援、子どもに関する相談・支援事業、そして研修や各種事業に関する情報の提供を行っています。

研究情報のページでは、調査・研究の取組をまとめた研究紀要や成果物を掲載しています。

また、教員研修の支援として、ICT活用スキルに関する動画や各種指導資料を用意していますので、ぜひ、御活用ください。



ホームページURL <https://center.esnet.ed.jp>

調査・研究発表会のお知らせ

調査・研究発表会は、本センターにおける調査・研究の成果を広く公開し、本県学校教育の振興と充実を図ることを目的としています。



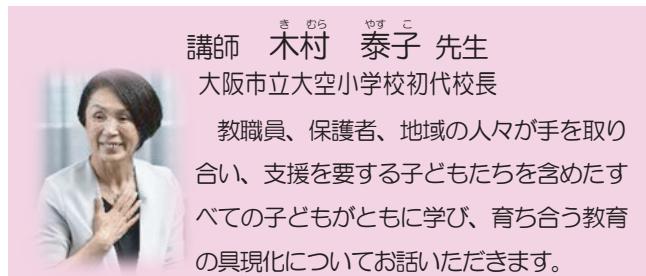
(昨年度の発表の様子)

本年度の発表会は次のとおり計画しています。

- 1 期 日 令和6年2月16日（金）
- 2 研究主題
「未来を切り拓く力を育む学校教育への総合的な支援」
- 3 センター各室による研究発表

4 長期研修生の研究発表

- 5 講演 すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる
-「みんなの学校」が教えてくれたこと-



詳細は、12月上旬頃にお知らせする予定です。

教育相談の御案内

—子どもの発達や教育に関する相談・支援—

本センターでは、子どもとその保護者及び教職員を対象に、子どもの発達や教育に関する相談・支援を行っています。相談に関する秘密は、固く守ります。お気軽に御相談ください。

教育相談

不登校・いじめなど



089-963-3986
直通電話

幼児の教育相談

幼児の発達や子育て



089-963-3113
内線番号 118

特別な教育的支援が必要な子どもの相談

発達や教育・養育



089-963-3113
内線番号 207、208、209
のいずれか

受付時間：月～金曜日 8：30～17：15（祝祭日、年末年始を除く。）相談は無料です。

不登校療育事業

本事業では、不登校児童生徒とその保護者を対象に、子どもの自立と集団適応のための支援を行っています。

1 教育支援教室（こまどり教室）

不登校又はその傾向にある児童生徒を対象に、5月初旬から3月初旬まで開級しています。主な内容は次のとおりです。

- 定 員 小・中・高等学校・中等教育学校の児童生徒 計18名
- 日 時 毎週 月・火・木・金 9:30～14:30
- 活動内容 体験活動、学習活動、スポーツ活動等
- ※入級については御相談ください。

2 保護者学級

不登校児童生徒の保護者及び学校教職員を対象に、年間6回開催します。本センター所員や学識経験者等を講師とした学習会や、参加者同士の支え合いの場となる座談会等を予定しています。

自閉症療育事業

本事業では、自閉症やアスペルガー症候群、その他の広汎性発達障がい等の児童生徒を対象に、学校や家庭における生活が、より望ましく生き生きとしたものとなるよう支援を行っています。

1 親子療育教室

30組の親子を対象に、本センターで年間7回実施します。主な内容は次のとおりです。

- 集団又は個別での遊びや制作活動、運動等
- 保護者との個別相談
- 外部講師による講話、保護者同士の情報交換

2 地域別親子教室

10月に県内の五つの会場（新居浜市、今治市、本センター、大洲市、宇和島市）で実施します。主な内容は次のとおりです。

- 親子活動や制作、集団遊び、運動等
- 保護者への情報提供、情報交換
- 関係教職員との個別相談

所報「育心拓夢（いくしんたくむ）」について

この言葉は本センターが現在の地に移転した昭和57年頃、当時の所員が作った言葉で、敷地内にある石碑に刻まれています。「総合教育センターでは、子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな『心を育む』こと、また、自らの力で未来への『夢を拓く』ことができるよう学校支援を行う」という強い思いが込められています。